

学生による抗議活動に伴う注意喚起

- 6月11日、リーブルビル市のオマール・ボンゴ大学前で、学生と警察との衝突が発生し、現在も緊張状態が続いています。
- むやみに同所周辺には近づかず、安全を確保してください。

6月11日、リーブルビル市のオマール・ボンゴ大学前で、奨学金の未払いをめぐり、学生がバリケードを築いたり、火をつけるなどの抗議活動を行いました。これに対し、警察が催涙ガスを使用するなどして鎮圧しました。

オマール・ボンゴ大学では、国立教職員組合がストライキを発表して休校となるなど、不安定な状態にある中、今後も学生と警察の衝突が予想されます。

在留邦人及び旅行者の皆様におかれましては、不要不急の用事で同所へ近づくことなく、報道などで動向を注視し、安全を確保するようお願いします。

本件問い合わせ先

在ガボン日本国大使館 領事班

開館時連絡先 01-73-22-97/閉館時緊急連絡先 07-38-73-38